

2023 年度

ニチイキッズおおみや保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024 年 1 月 9 日（火）～1 月 19 日（金）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月13日（月）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	ニチイの保育理念「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」を実践できるように保育環境を整えることに努めた。また、一人一人の子どもに寄り添い、細やかな配慮を行うことで、子どもの最善の利益へつながる保育となるよう心がけた。
子どもの発達援助	一人一人の心身の状態や家庭生活の状況を踏まえて、個別に丁寧に対応できるように職員間での率直な意見交換を日々おこなっている。そのうえで、全職員が共通認識をもって最適な援助ができるように努めた。
保護者に対する支援	日々の送迎の際に、子どもの様子やエピソード等、保護者と情報を伝えあい、保護者の気持ちに寄り添いながら共に子どもの育ちを喜ぶことで、信頼関係を深め、保護者が安心して子育てを楽しめるように心がけた。
保育を支える組織的基盤	人員配置を工夫することで、職員の希望に沿った外部研修受講が可能となり、内容共有も適宜行った。また、月 1 回の職員会議内でも研修の機会を設けスキルアップに努めた。今後も積極的に研修等に参加し、さらなる保育の質の向上に取り組みたい。

総評
職員一人一人が園の保育方針を理解し、個々の子どもの個性や発達に寄り添った保育を丁寧におこなっていった結果、保護者との信頼関係が築かれ、入園児の増加につながっていると思う。引き続き、次年度も事故トラブルやケガのない安心安全な保育をおこなっていけるように、職員間の情報共有を密にし、常に最善の保育環境を考えていきたい。また、外部研修や園内研修を通じて、さらなる職員のスキルアップを図り、保護者に選ばれる園を目指していく。